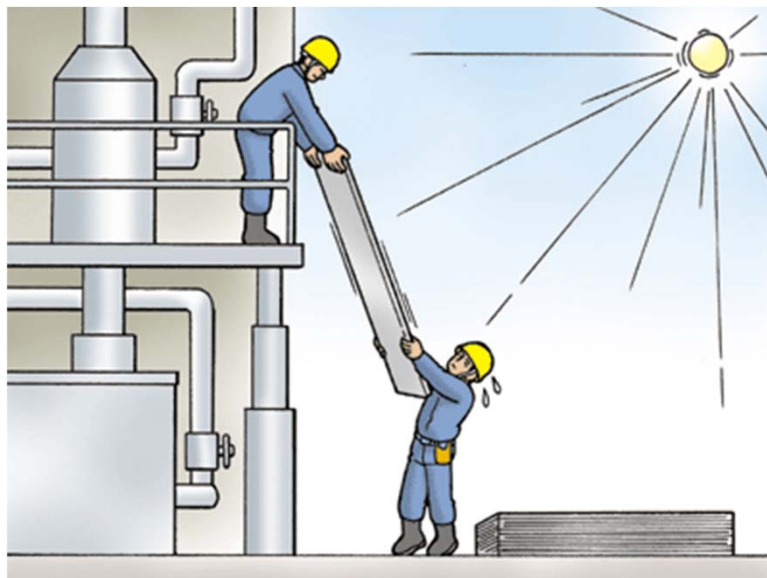


地上で足場材受け渡し作業中 突然体がふらつき倒れた**【発生状況】**

ボイラーの外部足場組立中、地上より足場材の受け渡しを行っていたところ、突然体がふらつきいてそのまま倒れた。

病院で受診した結果、軽度の熱中症・脱水症と診断された。

※10月上旬 14:00頃に発生。被災者は67歳の高齢作業者であった。

**【原因・問題点】**

- ①10月であったが、夏場の暑さで体力が落ちていた。
- ②高齢作業者であったため、熱中症に対するリスクが高かった。

【対策】

- ①暑さのピークを過ぎた時期でも、夏場の疲れが残っていたり、残暑の厳しさで熱中症となるケースは珍しくないため、体調に十分な配慮をしながら作業する。
- ②高齢の方は若い方に比べて、体力の衰えだけでなく、温度に対する感覚や、熱の放散力が低下している傾向であるため、特に配慮する必要があることを理解しておく。